

あたららしい絵本 No. 495 2025. 3. 4



『かくれんぼしよう!』 umao/さく・え
・おばけちゃんが、おともだちのモンスターたちとかくれんぼ。おばけちゃんの家、暗いリビング、キッチン、お風呂場…。どこにどんなモンスターがいるかな? 人気イラストレーター・umaoの絵本。(幼0~2歳)



『すきなあそびおしえて』 新井 洋行/作
・ねこです。ボールあそびがだいすきです。みんなのすきなあそびをおしえて! いぬさん、すきなあそびをおしえてください。ぞうさん、すきなあそびをおしえてください。かめさんたちは…? 聞いて、答えて楽しめる絵本。(幼0~2歳)



『ねこちゃんいまなんじ?』 umao/さく
・ねこちゃん、いまなんじ? お散歩好きの黒ねこちゃんが、いろいろな所をめぐりながら、時間を教えてくれるよ! 本に空いた丸い穴を見れば時間のみかたがわかる! イラストレーター・umaoの穴開き絵本第3弾。(幼0~2歳)



『ねえだっこ』 柿木原 政広/作
・「ねえねえ、だっこ。だっこ、だっこ、ねえ」と、りんごがだっこをせがみます。すると、バナナがやってきて…。野菜やくだものたちがだっこしてもらって、にこにことってもいい気分! 赤ちゃんのための写真絵本。(幼0~2歳)



『かげとあそぼう』 むらかみ ひとみ/作
・男の子と女の子、いぬとねこでかげあそび。しろねこも、くろねこも、かげはくろい。子どもたちがおどれば、かげもおどり…。まっくろなかげとのコントラストを楽しむ「切り絵」の絵本。かげのカードの作り方と型紙も収録。(幼0~5歳)



『ワスレッポおじさんのきままなさんぽ』 絵/藤枝 リュウジ
・ワスレッポおじさんは今日も元気に歩いていきます。そして、どんどん忘れていきます。どんなおさんぽになるのでしょうか? ほのぼのとしたあたたかいストーリーの、ユーモラスでかわいい絵本。(幼0~5歳)



『いつでもトレーニング』 鈴木 まもる/さく・え
・体がかたくなったライオンさんに、腕の力が弱くなったカンガルーさん、食べすぎと運動不足で太ったクマさん…。どうぶつたちの悩みをスポーツトレーナーのジュンくんが次々解決! 思わず一緒に体を動かしたくなる楽しいお話。(幼0~5歳)

新しい絵本はほかにもあります。貸出中の時は、予約をしていただくと本が戻ってきた時、連絡します。電話での予約も受け付けていますので、お問い合わせくださいね。



『まほうのぱくぱくべんとう』 まいのおやつ／著

・男の子が「まほうのおべんとう」という本を開くと、本の中がキッチンになっていた。次の瞬間、男の子は本の中のキッチンにいて、卵や野菜たちに「一緒におべんとうを作ってみない?」と言われ…。食べ物に興味がわく食育絵本。(幼0～5歳)



『はなかつぱとおどらんか』 あきやま えみ／絵

・はにわの展覧会で、はにわを見ていたはなかつぱの頭に、「おどらんか」という花が咲きました。この花に触れると、どんなものでもおどりだすそうなのですが…。NHK Eテレのアニメ「はなかつぱ」の原作絵本。(幼3～5歳)



『かんでんちとうちゃん』 チョン スンベ・カン インスク／作

・乾電池のかんでんちとうちゃんは、トングの家の機械のなかで働いている。トングとパパがキャンプに出かける日、懐中電灯のなかに入ってついていくと…。羊毛フェルトで作ったキャラクターたちのかわいい絵本。(幼3～5歳)



『さんになだけのないしょのはなし』 スーჯィ／作

・シェアハウスで仲良く暮らす、幼なじみの3人のおばあちゃんは、ある日、庭を抜けて暗い竹林に入りました。すると不思議なことに、竹林を抜ける頃には子ども時代の姿に若返り、景色も幼い頃のまま。子どもにかえった3人は…。(幼0～5歳、小初)



『ようかいむらのなんじゃどうぶつえん』

たかい よしかず／作・絵

・けうげんのようかい・もじゃるんは全身毛むくじゃら。その毛は自由に形や色を変え、くっついたり離れたりします。そんなもじゃるんが、どうぶつ園に来たようかいむらのみんなにいたずらをしたから、さあ、たいへん…!(幼0～5歳、小初)



『シロナガスクジラ』 大片 忠明／え

・地球規模の旅をしなければ子孫を残せない地球史上最大の動物、シロナガスクジラ。妊娠中のメスは食料の豊富な冷たい海で夏を過ごすが、出産と育児をするために南の暖かい海へ旅に出て…。出産・育児に奮闘する母クジラを描く。(幼3～5歳、小初)



『巨石運搬! 海をこえて大阪城へ』 鎌田 歩／作

・ここは瀬戸内海の島。石の名産地です。高くそびえ立つ崖から大きな石を切り出すと、船にのせ、大阪へ。運びこまれた石は、大阪城の石垣に使われるのです。大きな石の長い旅を描く絵本。絵が広がる折り込みページあり。(幼3～5歳、小初)



『おやつどろぼう』 阿部 結／作

・母さんのケーキを持ち去るおかしな生き物「しましま」を追いかけて、冷蔵庫の奥のおかしな世界へ迷い込んだ男の子。たくさんのおかしがのっているテーブルに母さんのケーキを見つけると、「しましま」の隙を見てケーキを隠し…。(幼3～5歳、小初)